

# 若狭町 議会だより



梅の里保育園卒園式



## もくじ

令和3年度当初予算	……	P2～P3
令和2年度補正予算	……………	P4
常任委員会報告	……	P4～P8
議員賛否一覧	……………	P9
一般質問	……	P10～P11
議会の動き・編集後記	……………	P12

# 令和3年度 当初予算が 決まりました

## 令和3年度 当初予算総額 156 億8,190万円

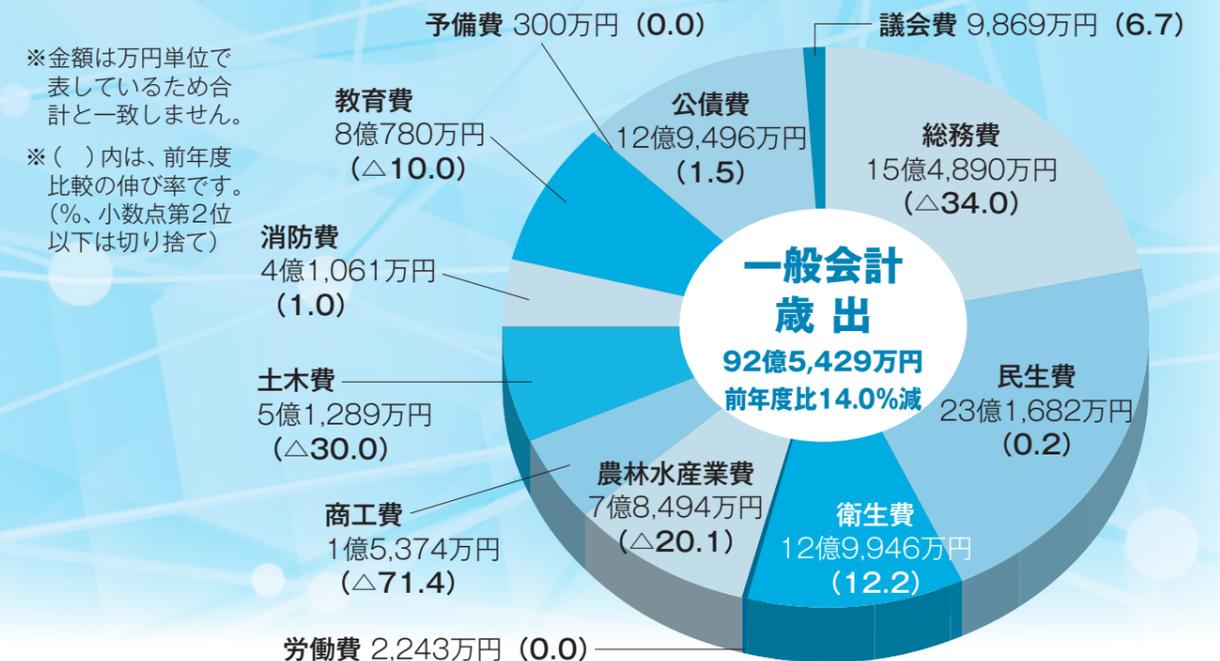
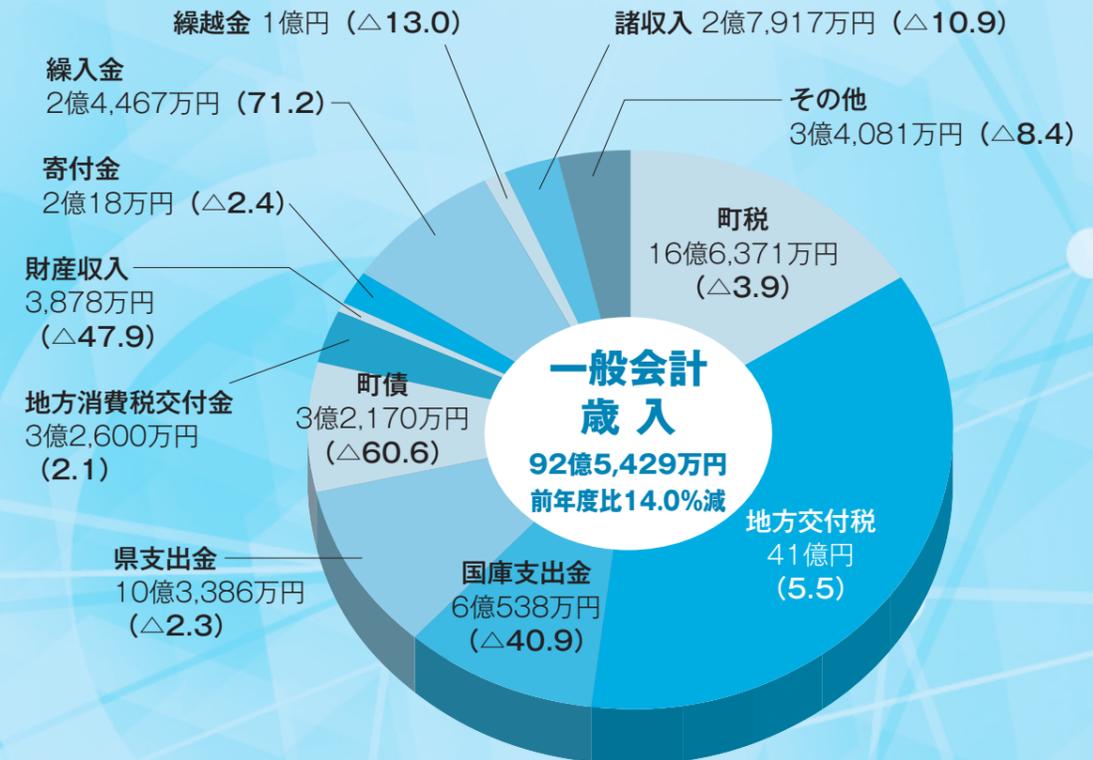
### 3月定例会

2月22日(月)  
～3月11日(木)

一般会計 予算額 92億5,429万円 (14.0%減)

一般会計 主な事業		※千円単位は切り捨て	
町長及町議会議員選挙費	【総務課】	2,228万円	町長選挙及町議会議員選挙に係る執行経費
公民連携推進事業	【政策推進課】	7,100万円	若狭ウエディングドレスミュージアム(仮称)整備
温泉設備管理事業	【観光未来創造課】	1,584万円	みかた温泉施設(きららの湯)の管理運営を行う
斎場管理運営事業	【環境安全課】	2,324万円	若狭町斎場の維持管理を行う
清掃総務費	【環境安全課】	3億6,768万円	小浜市、美浜・三方環境衛生組合負担金等
住民基本台帳ネットワークシステム事業	【税務住民課】	2,144万円	個人番号カード交付等事業
障害者介護給付費事業	【福祉課】	2億1,060万円	居宅介護、生活介護、短期入所等介護給付に対し支援する
公立小浜病院組合負担金事業	【保健医療課】	3億6,645万円	レイクヒルズ美方病院、公立小浜病院への負担金
河川維持管理事業	【建設水道課】	1,836万円	町管理の河川の浚渫や修理を実施し、災害時の被害軽減を図る
多面的機能支払交付金事業	【農村水産課】	1億3,991万円	農地、農業用施設の維持管理や農村環境の保全活動を行う
若狭町立図書館運営事業	【パレオ文化課】	2,682万円	パレオ館、リブラ館の窓口運営業務委託 等
熊川保存整備事業	【歴史文化課】	883万円	主屋1棟の伝建修理を行い、歴史的景観の保全に努める
給食センター費	【教育委員会】	1億4,619万円	町内全小中学校の給食業務を一括処理し、バランスの取れた栄養豊かな給食を提供し、心身の健全な発達と、体力の向上を図る

特別会計・企業会計 当初予算						※千円単位は切り捨て	
特別会計	予算額	増減(%)	特別会計	予算額	増減(%)	企業会計	増減(%)
国民健康保険	18億2,127万円	△2.6	公共下水道事業	5億6,367万円	△4.7		
後期高齢者医療	2億1,111万円	9.7	町営住宅等	3,357万円	△1.6		
直営診療所	8,722万円	△0.5	土地開発事業	8,763万円	73.7		
介護保険	20億543万円	0.6					
簡易水道事業	2億8,662万円	9.6	水道事業	3億70万円	4.3		
農業者労働災害共済事業	161万円	△0.0	工業用水道事業	4,016万円	△2.6		
農業集落排水処理事業	4億302万円	△4.0	上中診療所事業	5億4,099万円	1.8		
漁業集落排水処理事業	4,455万円	△36.7					



※金額は万円単位で表しているため合計と一致しません。  
※( )内は、前年度比較の伸び率です。(%, 小数点第2位以下は切り捨て)

# 補正予算 一般会計に4億338万円を増額補正 令和2年度の総額は142億3,681万円に

主な事業 (千円単位は切り捨て)

事業内容	補正額
公立小浜病院組合負担金事業 (レイクヒルズ 及 小浜病院負担金の確定に伴う増額)	2,341万円
畜産経営基盤強化支援事業 (新規畜産農家への支援に伴う増額)	416万円
レインボーライン山頂、山麓公園整備事業 (上下水道設備、売店、レストラン、公衆トイレ整備費用)	2億5,497万円
除雪対策事業 (除雪作業委託費等の不足に伴う増額)	1,190万円
若狭町飲食店応援事業 (町内の飲食、宿泊施設で利用できる食事券発行 5,000円分の食事券を3,000円で販売)	4,000万円
若狭町宿泊キャンペーン事業 (町内の宿泊施設で利用できるクーポン券や観光施設の無料券、割引券の発行)	6,900万円

主な歳入 (千円単位は切り捨て)

◆町税	4,538万円	◆繰入金	△2,253万円
◆県支出金	△876万円	◆町債	1億650万円
◆国庫支出金	3億109万円		

特別会計 (千円単位は切り捨て)

会計区分	補正額	合計額
国民健康保険	△8,032万円	18億101万円
後期高齢者医療	1,599万円	2億880万円
介護保険	△1,043万円	20億2,063万円

※簡易水道事業特別会計、公共下水道事業特別会計は、繰越明許費の計上

## 常任委員会報告

### 予算決算常任委員会

#### ◆令和2年度補正予算

本委員会に付託された一般会計および特別会計補正予算は、委員全員の賛成で可決すべきものと決定。

#### ○一般会計

##### ◆主な質疑事項

##### ◆保健医療課

問 一般健康診断の受診者が75%との説明だが、75%減なのか、前年比の75%の受診があったとのことか。

答 75%の受診者である。

問 健康について、75%の受診ということだが、受診率を上げる努力はしないのか。

答 今年度は、蜜を避けるために、健診の日程が取りづらかった。来年度は、令和元年と同様に回数を取り、個別健診も進めて行く予定である。

##### ◆環境安全課

問 可燃ごみの中継施設の状況はどうか。

答 昨年、日笠で中継施設の整備について説明をさせていただき、今後は、用地を組合で取得していただき、来年度造成工事を行い令和5年4月から本格稼働となる。

##### ◆観光未来創造課

問 「麒麟がくる」推進協議会負担金で、熊川宿が、このドラマの中で、出てくることがあったか。

答 残念ながらなかった。美浜町が紹介

##### ◆歴史文化課

問 縄文博物館の運営は、令和2年度はコロナの影響もあるが、何人くらいの来館者だったか。

答 コロナ感染拡大防止対策として、4月6日から5月20日まで臨時休館したが、GOTOトラベル事業等の優遇措置があり、校外学習、遠足、修学旅行等多く来られ、令和2年の実績だが元年度と比べると約8割の入館者数で現在27,000人程度である。

##### ◆保健医療課

問 コロナワクチンについて、いったん小浜病院に入り、上中、十村の診療所では、小浜病院から小出しでもらうが、冷蔵庫は足りないのか。

答 町内の医療機関が受ける場合は、敦賀病院、小浜病院へワクチンを取りに行き、保冷パック等により、医療機関へ運び、接種する。具体的は指示は、まだ示されていない。

問 風しん抗体検査だが、対象者は何人か。

答 風しん対象者は、1,500人おられる。国の制度で3年間実施することになっている。

##### ◆福祉課

問 心身障害者医療無料化対策事業で、全額助成581人とあるが、若狭町全人口の34%である。全国的に全人口の34%であるのか。

答 581人は、身体障害者手帳の1級から3級、療育手帳のA1・A2・B1の方、精神障害の1・2級の方に限定されている。手帳の所持は、医師の判

されたが、協議会で連携しているいろいろな事業の取り組みが出来たので、観光として今後につながったという思いはある。

##### ◆農林水産課

問 畜産経営基盤強化支援事業で、県費で416万円出るが、自分で1,000万円ほど投資して行う。このうちとは、もって応援援助出来ないのか。

答 県費の3分の1は、他の市町も額は変わらないが、町が、あと100まで支援出来るのだが、新年度予算で、新たに牛の導入などの説明をし、その中で、ある程度の支援をしている状況である。

##### ○特別会計

##### ◆主な質疑事項

##### ◆国民健康保険特別会計

問 国保の特別会計が去年の3月補正と比べると、5%減っているが主な理由は何か。

答 国保の特別会計は、保険給付費の支払いが主な会計の目的で、令和2年度の会計については、後期高齢者医療も同様の現象で、コロナの影響も若干関係しているが、少ないため、歳入歳出ともに縮小していると理解している。

##### ◆後期高齢者医療特別会計

問 特別徴収保険料1,500万円を補正しているが、今年の後期高齢者の人数は、予算をつくる時にわかるのか。1,500万円補正するということとは、一割を超えている。

答 当初要求した予算額で、後期高齢の

保険料に基づいて広域連合から指示があった金額で、その要求以降、広域連合の保険料の改定により、最終的に補正を実施した。

#### ◆令和3年度当初予算

本委員会に付託された一般会計および特別会計、企業会計は、委員多数の賛成で可決すべきものと決定。

#### ○一般会計

##### ◆主な質疑事項

##### ◆総務課

問 上中診療所の人員がすいぶん減っているが、業務に支障はないのか。

答 正職の人数は減少になっているが体制として会計年度任用職員を活用し、業務展開をすると聞いている。

##### ◆政策推進課

問 公民連携推進事業で、アルファブラの建物等整備の中、コロナ不況下で仕事が減り、退社されているが、このような計画の中、何人くらいの雇用計画があるのか。

答 まだ建設中だが、オープンまでの間、人の動き、収益的なことを含め、検証していく予定である。

問 公共交通で、路線バスを2次交通で走らせるが、路線バスの権利があるが大丈夫か。

答 今回、同じグループのレインボー観光に依頼し、このルートでバスを走らせ検証していく。

##### ◆環境安全課

問 テクノパレーの大气汚染の観測は、

常時観測だが委託になるのか。観測は町で行っている。機械で自動に24時間観測しているが、機械の点検業務は委託である。

問 海岸のごみの漂着物で県からの補助金をもう少し上げるように出来ないか。

答 県内の予算の確保がされている中、若狭町において、回収頻度を上げることがあれば、増額は可能である。

問 ごみ収集力レンダーは150万円くらいだが、いらぬという人がいて、全戸に配るのは無駄だ。

答 中には、そういう意見もあると思うが、全般的にわかりやすいし、冷蔵庫などに張り利用しているのが現状ではないかと思うので継続したい。

問 マイナンバーカードで、この3月から健康保険が一緒にになると聞いたが、国から指示が来ているのか。

答 マイナンバーカードの普及促進を図るにあたり、国から各種媒体を通じて広報されている。あくまでもマイナンバーカードでの利用ができるということだけで、完全に切り替わるといつわけはなし。

##### ◆農林水産課

問 6市町の動物の焼却処理頭数は何頭か。若狭町だけで2,000頭羽だが6市町ではどれだけか。

答 焼却処理頭数は、若狭町は比較的多く、美浜、おおい、高浜町は少ない。若狭町で2,000頭羽なので、その3倍から4倍くらいである。

##### ◆税務住民課

問 焼却処理頭数は、若狭町は比較的多く、美浜、おおい、高浜町は少ない。若狭町で2,000頭羽なので、その3倍から4倍くらいである。

答 焼却処理頭数は、若狭町は比較的多く、美浜、おおい、高浜町は少ない。若狭町で2,000頭羽なので、その3倍から4倍くらいである。

##### ◆福祉課

問 心身障害者医療無料化対策事業で、全額助成581人とあるが、若狭町全人口の34%である。全国的に全人口の34%であるのか。

答 581人は、身体障害者手帳の1級から3級、療育手帳のA1・A2・B1の方、精神障害の1・2級の方に限定されている。手帳の所持は、医師の判

##### ◆環境安全課

問 テクノパレーの大气汚染の観測は、

常時観測だが委託になるのか。観測は町で行っている。機械で自動に24時間観測しているが、機械の点検業務は委託である。

問 海岸のごみの漂着物で県からの補助金をもう少し上げるように出来ないか。

答 県内の予算の確保がされている中、若狭町において、回収頻度を上げることがあれば、増額は可能である。

問 ごみ収集力レンダーは150万円くらいだが、いらぬという人がいて、全戸に配るのは無駄だ。

答 中には、そういう意見もあると思うが、全般的にわかりやすいし、冷蔵庫などに張り利用しているのが現状ではないかと思うので継続したい。

問 マイナンバーカードで、この3月から健康保険が一緒にになると聞いたが、国から指示が来ているのか。

答 マイナンバーカードの普及促進を図るにあたり、国から各種媒体を通じて広報されている。あくまでもマイナンバーカードでの利用ができるということだけで、完全に切り替わるといつわけはなし。

定を受けた方が、手帳の申請を行うもので、町が判断するものではない。

▼教育委員会

問 歴史上の人的文化遺産顕彰事業で、今回、値上がりしているが、どのような計画か。

答 今年、コロナの状況の中計画しているが、アメリカ大使館、オーストラリア大使館を開業から来てもらうのは無理なので、オンラインで双方向結んで式典を計画している。主な経費の値上げはそれらを伴うものである。

問 例年40万円くらいだが、食糧費が増えたのか。

答 昨年度の予算額は、50万7千円を計上している。今回、64万円、リモート放送委託のみ増加している。

▼パリア文化課

問 パリア運営事業として、落語とか、歌手を呼んでやるほうがお客さんが多くなるのではないか。

答 先日、新春上方落語の公演をしたが、お客さんが多く好評だった。2年に一度落語も計画している。

反対討論

今まで色々質疑してきたが、思わしくない部分があり反対する。

賛成討論

これは骨格予算なので、とりあえず、骨格を決めて、4月から走らないといけない。他の詳細について、おかしいと思うところは次の世代が色々討議してくれると思うので、賛成する。

○特別会計・企業会計

主な質疑事項

問 国民健康保険特別会計 保険税が上がっているが、被保険者が増えているという事か。それなのに、なぜ医療費が安くなるのか。

答 国保税の増額の予算要求は、税率改定により上げている。被保険者数は減少の傾向である。税率改定の影響により若干増額で医療費は少し減額に見込みを立てたということである。

▼後期高齢者医療特別会計

問 保健基盤安定繰入金で、毎年何千万円も繰り入れるが、これはいくらあるのか。

答 後期高齢者医療保険の保険者の会計基盤を安定させるために、町の一般会計から繰り入れるものであり、基金ではない。

▼介護保険特別会計

問 職員人件費について、介護保険特別会計で支出している職員人件費は、トータルでいくらか。

答 約8,000万円が人件費である。

反対討論

人件費の半分くらいは、介護保険の保険者から集めた介護保険料と、国、県からの金、そついで部分で賄っている。そういう中で今回保険料を値上げして、介護を受ける方の負担になる。あるいは、介護保険を収める町民の負担になるというのは、避けるべきだと思うので反対である。

▼土地開発事業特別会計

問 上瀬分譲が4区画売れているが、町の算定における合併算定替による措置が、令和2年度をもって終了することから、経常的経費の負担金分賦方法を変更するもの。

内の方が。

答 町外2区画、町内2区画である。

▼工業用水道会計

問 留保資金はいくら貯まっているのか。水道事業会計では、流動資産、現金預金が7億3,127万円ある。工業用水道事業会計は、流動資産、現金預金2億4,570万円を現金で持っていることになる。

▼上中診療所事業会計

問 他会計負担金が、今まで1億2,000万円余り計上されていたのが令和3年度は9,380万円になった理由は。今後の経営努力や人件費も今一度見直しながら削減した。

42号補正

▼建設水道課

問 給水車購入は、当町では初めてか。可搬式の1,000リットルのタンク2台、350リットルのタンク2台があり、緊急時に大人4人で担いで車に乗せるものがある。今回圧送式の給水車としては、初めてである。

▼パリア文化課

問 除菌剤の定期的な購入が不要(約5年間効果持続)とあるが、5年間何もなくて大丈夫ということか。

答 次亜塩素酸ナトリウム水溶液を噴霧しておく、付いた菌が死滅するというので導入したいと思っている。

総務産業建設常任委員会

本委員会に審査を付託されました案件

は、条例の制定、一部改正、廃止、規約の変更、辺地に係る公共的施設の統合整備計画の策定、町道路線の認定、変更合わせて8議案。

委員全員の賛成を持って可決すべきものと決定。

○若狭町公共交通活性化基金条例の制定について

・町民や観光客の公共交通による移動の確保及び、利便性の向上のため若狭町公共交通活性化基金を設置するもの。

主な質疑事項

問 有利な有価証券に代えることができる、となっているが、何か考えていることがあるのか。

答 有価証券という表現だが、国債や都道府県債、また、株式などがある。有価証券に該当する。他の基金条例にもこの項目があるので、文言として入れている。

問 嶺南6市町で積み立てているリゾー卜新線の積み立て分のうち、若狭町分4億6千万円返ってくるので、それを積み立て基金にしようということだが、公共交通施設等とは、漠然としているので説明がほしい。

答 北陸新幹線、敦賀開業、小浜開業を軸にして、駅舎の整備を含め、駅前のターミナル化等で、事業の国庫補助が無い時に一般財源として、この基金で地元負担分を持ちたいと考えている。

○若狭町漁港管理条例の一部改正について  
模範漁港管理規定例の改正に準じて、条例の改正

特筆すべき質疑なし

○若狭町国民健康保険生活支援ハウス条例の一部改正について

・この議案は、介護保険法の一部改正に伴い、支援ハウスを指定管理受託できる者の規定を改正するもの。

特筆すべき質疑なし

○若狭町ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について

・この議案は、一人暮らしの寡婦が令和3年3月をもって、「福井県ひとり親家庭等医療費助成事業」の対象外となることに合せ、該当条例の一部を改正するもの。

主な質疑事項

問 福祉国家といながら、福祉的なものを削除している。当初はどのような理由でこの制度ができたのか、なぜ今度は国として取り止めにするようになったのか。

答 国の考え方は把握していないので、県の考え方で答えよう。一人暮らしの寡婦を医療費助成の対象としているのは、全国で福井県を含めて3県である。若狭町の場合、寡婦とは一人暮らしのお母さんと定義しているが、父子家庭のお父さんにはこれまで助成されていない。今盛んに言われている男女の差、ジェンダーレスの観点、また寡婦の所得状況において大きな支障がないであろうと判断し、条例改正を進めている。

正について

・この議案は、若狭町地域福祉センター「泉」における利用者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律改正に伴い、新たに取組む介護予防事業に関する事業を追加改正するもの。

主な質疑事項

問 この改正は、新たな事業を追加するにあたり、現行法に併せ条例を改正するということ事なのか。

答 その通りである。法改正時点では実施していなかったが、現時点において現行法とのずれが出てきたので今回条例改正を行うものである。

問 今回の条例改正で、本来ならもっと前に条例改正をすべきであったものがあるのか。

答 ある。現在こちらで把握しているのは、障害者に関する条例改正はもっと早い段階で改正しておくべきであったと捉えている。

○若狭町地域福祉推進拠点施設条例の一部改正について

・この議案は介護保険法、児童福祉法の改正に伴い、若狭町地域福祉推進拠点施設「五湖の郷」において、新たに取組む介護予防に関する事業を追加するためのもの。

特筆すべき質疑なし

○若狭町国民健康保険介護サービス施設条例の一部改正について

・この議案は、障害者総合支援法、老人福祉法の改正に伴い、パリア若狭ダイサービスの施設構成及び事業について条文を追加改正するもの。

主な質疑事項

問 模範漁業施設とはどの施設になるのか。

答 町の漁港管理条例で管理しているのは、漁港の施設になる。模範の管理規定は、水産庁が示す模範となる規定例である。

問 若狭町には無いということか。

答 水産庁の示す模範例を準用し、今回町の管理条例も改正するものである。模範の意味合いが、条例の模範となる規定例ということであり、模範となる施設ということではない。

○若狭町合併地域振興基金条例の廃止について

・合併後の地域振興を図るために事業に財源充当した、若狭町合併地域振興基金が、令和2年度をもって全額処分するため、廃止するもの。

○若狭広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について

・若狭広域行政事務組合のうち、小浜市、高浜町、及びおおい町が共同処理する事務に「斎場の設置、管理および運営に関すること」を加え、同組合規約を変更するもの。

問 斎場についてはどこまで進んでいるのか。

答 設置位置、場所を小浜市長とおおい町長に全て任せているため、管理者会で話はなし。

○若狭消防組合規約の変更について

・大飯町及び名田庄村が合併し、おおい町となったことによる、普通地方交付税

# 3月定例会

# 議員賛否一覽

議長は、採決に加わりません。

○賛成 ×反対

賛否背景は各質疑事項 (P4~8) をご参照ください。

議案等名	議員名	採決月日	熊谷勳信	辻岡正和	坂本豊	今井富雄	原田進男	北原武道	福谷洋	清水利一	小堀信昭	小林和弘	松本孝雄	島津秀樹
若狭町ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について		3/11	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
若狭町介護保険条例の一部改正について		3/11	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
令和3年度若狭町一般会計予算		3/11	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
令和3年度若狭町介護保険特別会計予算		3/11	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—

## 2月22日に採決され全員賛成で承認、可決された議案

- 専決処分承認を求めるとについて(令和2年度若狭町一般会計補正予算(第6号))
- 若狭町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 工事請負変更契約の締結について(令和元年度ケーブルテレビ事業者の光ケーブル化に関する緊急対策事業及び無線システム普及支援事業費等補助金高度無線環境整備推進事業 若狭町有線テレビネットワーク施設更新工事)

## 3月2日に採決され全員賛成で可決された議案

- 令和2年度若狭町一般会計補正予算(第7号)
- 令和2年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 令和2年度若狭町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- 令和2年度若狭町介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 令和2年度若狭町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 令和2年度若狭町漁業集落排水処理事業特別会計補正予算(第2号)
- 令和2年度若狭町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

## 3月11日に採決され全員賛成で可決された議案

- 若狭町公共交通活性化基金条例の制定について
- 若狭町地域福祉センター条例の一部改正について
- 若狭町地域福祉推進拠点施設条例の一部改正について
- 若狭町国民健康保険介護サービス施設条例の一部改正について
- 若狭町国民健康保険生活支援ハウス条例の一部改正について
- 若狭町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 若狭町漁港管理条例の一部改正について
- 若狭町合併地域振興基金条例の廃止について
- 若狭町かみなか農村運動公園センターハウス条例の廃止について
- 若狭広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について
- 若狭消防組合規約の変更について
- 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
- 令和3年度若狭町国民健康保険特別会計予算
- 令和3年度若狭町後期高齢者医療特別会計予算
- 令和3年度若狭町直営診療所特別会計予算
- 令和3年度若狭町簡易水道事業特別会計予算
- 令和3年度若狭町農業者労働災害共済事業特別会計予算
- 令和3年度若狭町農業集落排水処理事業特別会計予算
- 令和3年度若狭町漁業集落排水処理事業特別会計予算
- 令和3年度若狭町公共下水道事業特別会計予算
- 令和3年度若狭町営住宅等特別会計予算
- 令和3年度若狭町土地開発事業特別会計予算
- 令和3年度若狭町水道事業会計予算
- 令和3年度若狭町工業用水道事業会計予算
- 令和3年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計予算
- 若狭町多目的交流広場の指定管理者の指定について
- 町道路線の認定について
- 町道路線の変更について
- 令和2年度若狭町一般会計補正予算(第8号)
- 令和2年度若狭町一般会計補正予算(第9号)

## 3月11日に異議なく適任としたもの

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(若狭町堤 中村正人氏)※再任
- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(若狭町世久見 青木貞子氏)※新任

いである。これぐらいの予算であればこの条例を残せば、若狭町は福祉の町となるのでは。

医療費というのは、いろいろな理由でその時代で変化する。逆に、医療費は今後高くなる事も考えられる。このことにより今後支援が必要な家庭には、状況を踏まえて、他の手立てを考えなければならぬと考えている。

**反対討論**  
予算規模からして、この条例を残し、若狭町を福祉の町にした方がよい。  
○若狭町介護保険条例の一部改正について  
この議案は、第8期(令和3年度)令和5年度)介護保険料の見直しに伴い、介護保険条例の一部を見直すもの。

### 主な質疑事項

**問** 今回の改正案によると、若狭町は福井県どのレベルになるのか。  
**答** 2月9日(日)各市町に問い合わせ確認した結果、若狭町の6,600円は県内のトップである。同額一位はあるが、2位のところは80円の差である。  
**問** 年々介護保険料が上がっているが、根本的な原因はあるのか。また、若狭町として保険料を下げるための考えはあるのか。  
**答** 今回の増額改定の大きな要因は、中地域で現在、建設を進めている有料老人ホームであり、その他にも報酬改定、高齢者世帯の増が少なからず影響している。今後の増額に抑制をかけるためには、保健と介護予防の一体的実施、医療介護福祉が連携を取りな

から生活習慣病に抑制をかけ、また重症化を抑制し、高度医療の必要な方の割合を抑制する事で保険料を抑制する必要はあるが、成果が出てくるまでには時間がかかると思われる。

介護施設がどんどんで充実してくと保険料が上がってくることから、町でも抑制の方法を考えないといいないが、何か計画はあるのか。

**答** 今回の国の第8期改正では、高齢者の住環境を整備していくことがたわわれているが、やみくもに施設を増やすことはない。県も町の状態を見て許認可していくと考えている。今後、若狭町の高齢者の状態、一人暮らしや高齢者世帯の状況を踏まえて、ある程度の施設整備は必要と考えている。

**問** 以前から若狭町の保険料は県内でも高かった。高齢者の比率は近隣市町でも似たようなものであるのに、なぜ若狭町が高くなるのか。  
**答** 増額改定しない据え置き市の町もある。その様子を聞くと、介護施設自体がないという実態がある。若狭町は、介護サービス支援が充実しているものと捉えている。

**問** 介護関係の職員の給与分にも多くの予算は、一般会計繰入金よりも多く、介護保険のために使いたくないとして国県から交付される特別会計財源が、給与に入り込んでいる。これを町の一般会計から応援すれば介護保険料は下がるのではないのか。  
**答** この事業を実施するために、保健

師、社会福祉士、主任介護専門員などの専門職を置き、65歳以上の約5千人の方の支援を行っているということから人件費については、この会計で見ると見るとと解釈している。

**反対討論**  
介護保険料を下げる余地があると思うので、反対する。

### 賛成討論

住民の福祉を考えると、これだけの保険料が必要であるならば、提案通りに進めていこうかな。

○若狭町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

この議案は、居宅介護支援事業所における管理者要件について、人材確保に関する状況等を考慮し条例の一部を改正すると共に、令和3年3月31日までとした経過措置期間を令和9年3月31日まで猶予するもの。

### 主な質疑事項

**問** 令和9年まで延長というと悠長なものだが、主任介護支援専門員の資格を取るにはそれだけ時間がかかるのか。  
**答** 資格取得には最低5年の実務経験が必要である。加えて2つの専門研修を約20時間受講しなければならず、事業所で2人のケアマネージャーしかない場合は、実務を行いつながらないと受講できない。従って時間がかかるかと捉えている。  
○若狭町かみなか農村運動公園センターハウス条例の廃止について

この議案は、センターハウスの指定管理期限である令和3年3月31日以降の指定管理運営が不可能となったことから、当施設を普通財産とするために現行条例を廃止するもの。

**主な質疑事項**  
**問** センターハウスの無償譲渡という条件での交渉はしていないのか。  
**答** 近い条件での折衝はした。しかし現状は、「コロナの影響により、お客さんが入らない割に維持管理費がかかり、経営ができない」との断りであった。

**問** 近くに運動公園があるので、利用者が休憩する場所という使い方はどう考えているのか。  
**答** 運動公園を利用する方の駐車場をつくり、遊戯ができる広場にするのがベターと考えている。

○若狭町多目的交流広場の指定管理者の指定について

この議案は、現在の「さとつみパーク」の指定管理者として、新たに「世界に誇るラムサール湿地三方五湖を育む会」を指定するもの。

### 主な質疑事項

**問** 予定事業者から、B型の方の賃金を、A型の方に近づける努力をどのようにしているかを確認しているか。  
**答** A型の方は、将来的に自立を目指して就労してもらっており、今年度で1名自立ができたという。B型の方については、A型を目指しての指導援助を、この事業を通じて行っていこうと聞いている。



北原 武道 議員

達成し残した仕事はあるか  
町長 「嶺南一市構想の実現」をめざしたが、まだ相当の時間を要する

北原 勇退にあたって、「実は、これをやりたかった」と述懐するような事はあるか。

町長 就任当初より「嶺南一市構想の実現」をマニフェストに掲げ、先頭をきって広域行政の推進に努めてきた。平成29年に、若狭町以西の枠組みで廃棄物対策や介護福祉事業に取組む「若狭広域行政事務組合」を設立した。現在、組合が進めている「ごみ焼却施設」では、焼却経費を1/2から1/3程度に削減できる見込みで

ある。今後、種々の施策を広域的に共同化して進める必要があると思っているが、「嶺南一市」には相当の時間が必要のようだ。

北原 政府は「平成の大合併」を二段階で進めようとした。しかし、全国的にも二段階目の合併は頓挫状態にある。全国町村会は「道州制と町村に関する研究会」を立上げ、平成の大合併の中間検証を行い、つぎのように報告している（平成19年）。

『今回の調査からは、従来の中央集権体制に基づくトップダウン的手法によつて、合併が推進されたことが明らかとなった。地方交付税の激的な削減や、国・府県からの強力な指導によつて合併を余儀なくされたという声が現場から多く聞かれたことは、そ

れを端的に示している。』道州制をはじめ、自治体を大きくすれば行政コストを削減できるかもしれない。しかし住民は不便になり、過疎地はますます過疎化する。地方自治のあり方は、行政コストだけで考えるべきでない。報告の趣旨もここにあると思う。二段階目の合併が進まない理由は、「合併」が、住民から出ている要求ではないことにある。

町長 将来的に「嶺南一市」は必要だ。今は、嶺南の首長で「嶺南広域連合」を考えている。これは、行政事務の方法を統一し、一元的にコンピュータ処理するもので、行政コストを削減できる。住民サービスは低下させない。



清水 利一 議員

次期町政に懸案事項を「つなぐ」から「結び」への取組対応の状況は  
町長 連携を図りながら進めていけるよう引き継ぎ、託し、委ね結んでいきたい

町長 最終的な見直しで決断された全体像の運営方針、体制面の明示を。町長 新型コロナ禍の影響と今後75歳以上の後期高齢者の人口が増加していく中で、看取りや在宅医療を支える入院病床は欠かせない医療資源である。と再認識し、入院19病床を存続する決断をした。4月から内科・整形外科・歯科に耳鼻咽喉科を加え、往診や訪問診療及びリハビリテーションも充実させ、診療所として運営する予定。



上中診療所全景

清水 陳情を受け、地元住民等と更なる連携が必要。その姿勢と意向は。教育長 地域の皆様のご賛同がない限り前へ進めることは困難であり、ご意見を

熊川小学校と瓜生小学校の統廃合に関する件について



熊川小学校全景

も改善してきていると実感している。次期町長には高齢化社会を迎えるにあたり必要性を伝え、今後医師をはじめ職員が一丸となって地域医療を支えてほしいと願う。清水 教育環境改善と並行して、地域に寄り添って学

# 一般質問

(文責：質問者本人)



## 新型コロナウイルスワクチン接種の業務内容は

辻岡 接種の準備状況はどうなのか伺う。

町長 若狭町では、16歳以上の1万2,500人が対象で、集団接種会場は、三方地域は、リブラ若狭、上中地域は、歴史文化館の2会場を計画。個人で接種会場へ行けない場合は、マイクロボスや、タクシーの送迎を考えている。

辻岡 新型コロナウイルスワクチン接種は、日本あげての自治体主体の、大プロジェクトであり、生命につながる仕事なので、実施訓練はもちろんだが、机上訓練も十



辻岡 正和 議員

分に行い、混乱なく進めてもらいたい。在宅で医療介護を受けておられる方への、往診などによる個別接種も、積極的に取り組んでほしい。

## 新型コロナウイルスワクチン接種の取り組みは

町長

新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置し、対応していく

町長 本計画では、基本理念を前期計画から継承し、「こころをつなぎ、仲間とともに支え合う住民主体のしあわせまちづくり」とし、高齢者をはじめとした全ての人が地域で支え合い、安心して日々の生活を送れるよう、地域包括ケアシステムの更なる充実、深化を図ることを重点目標としている。

## 若狭町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について

辻岡 事業計画の内容がどうなのか伺う。

町長 これから、要支援・要介護認定者数は、少しずつ減ってくるが、介護を要する費用である給付費は、増額が予想され、その理由として主に、高齢者のみの家庭が増え、今まで以上に多様化した支援が必要なものが増えることから、給付費が増えるということ。そこで今後は、被保険者と介護を受けられる方の協力と理解により、持続可能な介護保険制度にしてい

なければならないと思う。福祉課長 介護保険給付費は、平成29年度実

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

小堀 接種後の経過コーナーの定員は。

保険医療課長 対応する部屋又はコーナーは、30分に20人を想定している。

小堀 接種者の導線計画は。

保険医療課長 換気、感染対策に配慮して、一方通行に進んでもらう。

小堀 一日当たりの摂取目標は。

保険医療課長 一日当たり1200人を目標に想定



小堀 信昭 議員

町長 町では「次世代定住促進協議会」を設置し、今住んでいる人に住み続けようという取り組みの中

## 政策推進課長 今後、県等からの支援も要望し市町と協力して進めたい

小堀 結婚に伴う新居への引越し費用や家賃などを国と自治体で補助し応援する「結婚新生活支援事業」を政府は少子化対策の柱の一つに位置づけ、令和2年10月に内閣府では、令和3年度に、この事業の補助上限を現行の30万円から60万円に倍増させる方針を固めています。町ではこの制度を利用しているか伺う。

## 新婚新生活支援事業について

小堀 結婚に伴う新居への引越し費用や家賃などを国と自治体で補助し応援する「結婚新生活支援事業」を政府は少子化対策の柱の一つに位置づけ、令和2年10月に内閣府では、令和3年度に、この事業の補助上限を現行の30万円から60万円に倍増させる方針を固めています。町ではこの制度を利用しているか伺う。

で結婚を促進する活動を行っている。

小堀 ウエディングの町として企業とコラボして取り入れられないか。

政策推進課長 現在県内で、この事業に取り組んでいる自治体は無く今後、県等からの支援も要望し市町と協力して進めてまいりたい。



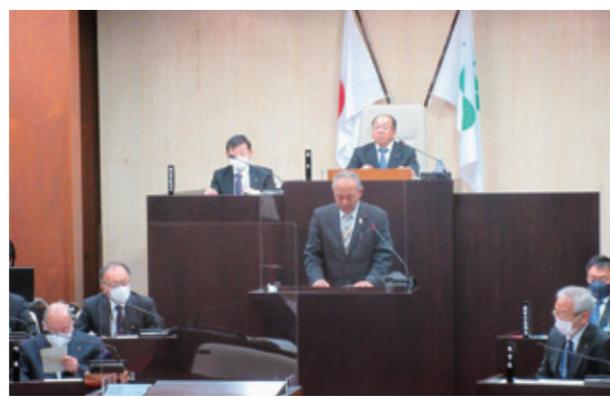
# 議会の動き



1月24日 文化財火災防御訓練



3月2日 一般質問



3月2日 委員長報告



3月27日 B&Gリニューアル式典



舟小屋



西塚古墳



嶺南牧場

## 編集後記

昨年から一年以上にわたり私たちの前に立ちほだかるコロナという病の禍(わざわい)、その禍がもたらしている生活様式の変化、そしてその変化がもたらす経済活動の低下。この若狭町に住む私たちへの影響の実感は人によっていろいろな感じ方があると思いますが、収束の兆しに不安を感じながらも、早くもとの生活に戻れることを願っているのは、私たち共通の念ではないでしょうか。

さて、若狭町議会も五期目迎えようとしており、この議会だより64号が発行される頃には、新しい若狭町議会議員として若狭町長の顔ぶれが揃っていることと思います。

この一つの節目を、更なる飛躍の若狭町にすべく、活気あるスタートとなることを期待したいところです。そういった意味からもこの議会だよりも、町民の皆さまに更に興味を持ってご愛読いただけるような紙面づくりを目指してまいります。

(今井富雄)

